

学術事業報告

学発番号：学13-06

研修会名：京都府技師会血液実技講習会

日 時： 平成26年3月21日

場 所： 京都大学医学部 人間健康科学科 実習室

主 題1： 血液形態顕微鏡実習：楽しく形態検査を学ぼう

講 師1： 血液研究班員

参加数： 総数28人(日臨技会員:27人)

報告者： 中西加代子(京都大学医学部附属病院)

以下、講演内容など

形態検査の習得は、症例に触れ経験を積むことが最良の方法であると思います。今年は遠方からの申し込みもあり、多くの方に参加して頂きました。実習は、5つのグループに分けて顕微鏡観察を行いました。実際に幅広い症例の標本を顕微鏡で観察しながら、ディスカッションを行うことで形態検査のレベルアップを目指しました。顕微鏡観察に加え、“標本から何をよみとるのか”として京都医療センターの小森法子技師に形態検査の基本とコツ、“骨髓検査の流れ”として京都民医連中央病院の林 美智子技師に実際の骨髓検査の解説を“骨髓病理の見方”として京都桂病院の加藤香代子技師により骨髓標本の見方の講義を行いました。非常に有意義な実技講習会でした。